

第9回高校生天文活動発表会～天文高校生集まれ～

プログラム

2019年7月8日
高校生天文活動発表会実行委員会
大阪教育大学

2019年7月15日 於大阪教育大学 天王寺キャンパス 西館ホール

9:30 受付

10:00 開会行事 実行委員長挨拶、会場地挨拶、諸注意
セッション1

10:10 ①ロケットの研究 (兵庫県立舞子高校)

10:25 ②火星までの距離の推定 (白陵高等学校・中学校)

10:40 ③日本と台湾における太陽の同時観測 (姫路市立姫路高校)

10:55 ④照明の変化による夜空の明るさへの影響～RBV 光量変化による調査～ (愛知県立一宮高校)
休憩 (10分)

セッション2

11:20 ⑤極小期の太陽の活動領域 II (滋賀県立米原高校)

11:35 ⑥Tタウリ型星・ハービッグ Ae/B e 型星の分光観測 (奈良県立青翔高校)

11:50 ⑦銀河の腕の巻き込み具合の数値化による形態変化の考察
(もしも君が杜の都で天文学者になったら。2018 あずき組)

12:05 ⑧スターカウント法による暗黒星雲の観察2 (兵庫県立大附属高校)

12:20 ⑨食変光星 YY Eri の研究 (金光学園中学・高校)

12:35～13:20 昼食 (ポスター会場はオープンしていますので、ポスターの閲覧は可能です)

講演会場へ移動

13:25 ポスター発表と学校紹介

ポスターのみの発表紹介5件 (各校3分×5=15分)

P1 火星観測を阻んだ全球ダストストームの評価

～極冠輝度変化・波長の異なる二枚の画像の差分を用いて～ (愛知県立一宮高校)

P2 月の位置からの経度算出法の考案 (白陵高校・中学校)

P3 小惑星の表面の色 ～BVR等級の違い～ (奈良県立青翔高校)

P4 2点観測による2018年ペルセウス座流星群の研究 (金光学園中学・高校)

P5 2点観測による2018年ふたご座流星群の研究 (金光学園中学・高校)

発表のない学校の学校紹介 (各校1分×3=3分)

(1) 智辯学園和歌山高校

(2) 大阪府立豊中高校

(3) 灘高等学校

13:45 ポスターセッション ポスター会場にて (100分)

15:25 会場 (ホール) へ移動案内

15:30 記念写真撮影

15:35 特別講演:「系外惑星研究の最前線」

京都大学大学院理学研究科宇宙物理学教室 助教 佐々木貴教先生

16:45 NASE 2019 の紹介

16:50 閉会行事

16:58 解散

参加者のみなさまへ

※発表をされなくても生徒が参加されている学校・個人は学校紹介をお願いいたします。
(パワーポイントを作成していただければ、投影いたします。)

☆口頭発表 最初に学校紹介1分+口頭発表(10分)+質疑(生徒の質問を中心に考えています)2分
+コメント2分(研究者のコメントです)
*引率の先生方のコメント・質問は生徒の質問時間を保証するためにポスター会場で行います。
11分で鉦1つ、12分で、鉦2つ 15分で、鉦連打

☆ポスター紹介 3分 鉦1つ
ポスターセッションは、2階の別会場で行います。
ポスター掲示用ボードを用意しますので、そこに掲示していただきます。(セロテープやマグネットなどで)
口頭発表の学校も、必ずポスターをご持参ください。

☆受付後、ポスターの掲示をし、データの入っている USB メモリをホールスクリーン左の演台にいる係にお渡しください。

※プレゼン用パソコンは持ち込み可能ですが、発表を円滑に行えるように特に条件がなければ、データを USB メモリ一でもって来てください。ポスター紹介・学校紹介も同様です。

☆昼食はご持参ください。大学食堂は休日なので営業していません。
昼食はポスター会場でお済ませください。ホールは飲食禁止です。
飲料は構内に自販機があります。お弁当は寺田町駅前(徒歩10分)にあるコンビニなどで購入できます。
休憩時の飲み物などサービスはありません。
ゴミ分別回収にご協力ください。

☆名札は各自ご用意ください。

☆予稿集は各校で以下のHPからダウンロードして印刷の上、会場へお持ちよりください。
<http://quasar.cc.osaka-kyoiku.ac.jp/tenmon-hs/>

コメンテーターの先生方のご紹介

佐々木貴教(京都大学)
富田晃彦(和歌山大学)
加藤賢一(元岡山理科大学)
前原英夫(元国立天文台)
定金晃三(大阪教育大学)
福江 純(大阪教育大学)
松本 桂(大阪教育大学)